

四国地区大学総合体育大会 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

基本事項

1. 対象者
 - (1) 大会参加者
 - (2) その他、会場内で業務に従事するもの
2. 共通予防対策
 - (1) 手指衛生の励行
 - (2) マスク着用の徹底
 - (3) 3密（密閉・密集・密接）の回避
 - (4) 大声の自粛
 - (5) 各自の体調管理と行動・健康状態の記録
 - (6) 健康調査票の利用

健康調査

1. 体温等の記録

大会参加者は、会場入り 14 日前から会場地を出る日までの間、「健康調査票(別添)」を使用して、起床時体温、体調及び行動を毎日記録する。

※回収した健康調査票は大会終了後 14 日を過ぎた後、速やかに廃棄する。
2. 会期中
 - ・受付時の検温で 37.5℃以上の者は入場を許可しない。
 - ・以下の事項が確認された場合は参加を見合わせること。
 - (1) 体調が良くない場合（例：発熱・咳・喉の痛み・倦怠感・味覚嗅覚異常等）
 - (2) 新型コロナウイルス感染者との濃厚接触がある場合
 - (3) 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - (4) 会場入り前 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
3. 会期後

大会参加者は、会場地を出た日の翌日から 14 日間自主的に起床時体温、体調及び行動を毎日記録する。

競技会場

1. 全般
 - ・選手、役員等、競技会場内に入場するすべての者は、設置された手指消毒液を使用し、随時手指の消毒をするとともに、こまめに手洗いを行い、手指衛生の徹底を図る。
 - ・競技会場内に入場するすべての者は、競技中及びウォームアップ中の選手を除き、常時マスクを着用する。

- ・マスク未着用の者には個別に着用を促す。
- ・競技中の選手間のコミュニケーションや監督の指示を除いて、大声での声援、掛け声、会話は行わない。
- ・受付では足元マークの設置やスタッフによる呼びかけなどにより、可能な限り距離(できるだけ2 m、最低1 m以上)を確保する。
- ・受付では飛沫感染防止のためスタッフは必ずマスクを着用する。

2. 競技

- ・レース終了後の握手はせず、素手でのハイタッチもしない。
- ・飲食物は、各自で管理の徹底を図る。
- ・ウォームアップやダウンは各自で行い、集団では行わない。
- ・競技用具は適宜消毒する。
- ・ゴミ袋を各自持参し、ゴミは各自で持ち帰る。

式典・会議

1. 式典

- ・できる限り時間を短縮し、最低人数で行う。
- ・参加者間の距離(できるだけ2 m、最低1 m以上)を保つ。
- ・参加者は常にマスクを着用する。

2. 会議

・大人数での集合を最小限に抑えるため、代表者会議はオンライン上で行う。ミーティング資料は紙媒体ではなく、メールにて送付する。

参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、運営者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。